



平成27年 7月17日 NO・53

〒311-1114 水戸市塩崎町1016  
 TEL029-269-2116 FAX029-269-3160  
 Mail tunezumi-j@magokoro.ed.jp  
 【ホームページで、カラー版が見られます】

いよいよ夏休みが近づいてきました。生徒たちの気分はウキウキです。振り返ってみますと、船中泊、修学旅行、宿泊学習、総体、そして日々の勉強など沢山の思い出ができました。行事も学習も、どれ一つ手を抜くこと無く駆け抜けていったので、あつという間の日々だったような気がします。しかし、じつくり振り返ってみると、一日一日に重みのある充実した期間だったとも感じております。

生徒一人一人の顔を見ますと、四か月前と比べると一段とたくましさが増しました。このような充実した日々が送れたのも、生徒たちの常中魂と、それを支えてくださったご家庭の保護者の皆様、さらには地域の皆様のご理解とご協力のおかげでございます。改めて感謝申し上げます。



夏休み近し!

心を整える

「シャツが出てるぞ、しまおうぜ」ある生徒が、別の生徒に語りかけていた。「しまおうぜ」と言われた生徒は、即座にシャツをズボンの中に入れて、身だしなみを整えた。そして、生徒たちはその後も談笑しながら歩いて行った。今朝の常中の朝の一場面だ。

駅伝のための朝練を終えた生徒たちが、連れだって三々五々校舎方向に向かって歩いて行く途中の出来事。

友に対して、「シャツしまおうぜ」と、声かけをした生徒に「常に正しかれ、常に豊かなれ、常に気高かれ」という常中魂を感じることができる。

また、その声かけを素直に聞き入れて、さっと身だしなみを整えられた生徒の心の受け皿、その容量の広さに、尊敬の気持と好感がわいた。

右の昨日の先生方の日誌にも、『生徒同士で声かけをして直している様子が見られた』とある。常中生たちの意志の高さがうかがえる。

。Tシャツのすそ出しをしている生徒がまだいるが、今日の昼休みに生徒同士で声をかけて直している様子が見られた。生徒一人一人の意識が高まるよう、教師も見逃さず、ねばり強く指導をしていきたい。

注目のポイント  
声かけよう

シャツを出すことで、注目されなくても大丈夫だよ。君には、たくさんのよさがある。

便利だからこそ、危険が潜む



「今や周囲の人でも、もっていない人の方が少なくなってきた。持っていない人も、会社から半強制的にアドレスを支給されてしまつこともある。」

三上先生が訥々とした口調で、心のノートを読み上げる。

夏を前に、三上学級では携帯でのメールやライン等の便利さと危険性について考える学習をしていた。

携帯は、本当に便利だ。これからの社会では、ますます無くてはならないモノになっていくだろう。しかし、便利なモノだからこそ、そこに潜む危険は大きい。残念ながら、水戸周辺でも中学生を含む子供たちが、携帯で大きな事件に巻き込まれたという事例が複数数えられる。

携帯の使い方に関しては、便利だからこそ、各家庭で、しっかりと約束事が必要だと考えている。

そこで本校では、夏を前にして二十一日に、全校生徒で、携帯の使い方に関する研修を行う。

安易な他校生徒とのつながりや、見知らぬ大人とのつながりが、大きな事件となる場合もあるということを、きちっと研修して夏休みを迎えたい。